

## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年5月31日

上場会社名 株式会社ファーストステージ 上場取引所 東  
 コード番号 2985 URL <https://www.1st-stage.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 中野 秀樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 谷口 恵亮 TEL 06 (6347) 1106  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日  
 発行者情報提出予定日 2021年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,044	13.8	1,019	△23.6	806	△32.8	527	△35.2
2020年3月期	10,585	24.0	1,333	147.8	1,200	178.7	813	183.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	410.54	389.98	20.9	6.1	8.5
2020年3月期	633.69	—	43.9	10.4	12.6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(注) 1. 2020年3月期における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

2. 当社は、2020年2月3日付で普通株式1株につき400株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算出しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	13,010	2,785	21.4	2,169.33
2020年3月期	13,236	2,258	17.1	1,758.78

(参考) 自己資本 2021年3月期 2,785百万円 2020年3月期 2,258百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,167	△27	△744	2,976
2020年3月期	△1,734	△13	2,299	1,580

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年3月期	—	0.00	—	123.00	123.00	157	30	5.7
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	0.00		30	

### 3. 2022年3月期の業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,019	△41.7	160	△84.3	11	△98.7	68	△87.1	52.87

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	2,484,000株	2020年3月期	2,484,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,200,000株	2020年3月期	1,200,000株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	1,284,000株	2020年3月期	1,284,000株

(注) 当社は、2020年2月3日付で普通株式1株につき400株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については添付資料3ページ「1 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(持分法損益等) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による、個人消費や経済活動の大幅な制限により、景気は急激に悪化し非常に厳しい状態で推移しました。感染拡大の防止策などにより、経済活動が回復に向かうことも期待されておりますが、新型コロナウイルス感染症の収束時期はいまだに見通せず、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社が所属する投資用不動産販売市場においては、住宅ローンの低金利を背景にして、投資需要は引き続き堅調に推移しておりますが、建設労働者の不足、建築費の高騰や用地価格がいずれも高く推移しているほか、新型コロナウイルス感染症による消費行動や事業環境の変化など、慎重に注視する必要があります。

このような状況の下、当社はステークホルダー並びに当社従業員の安全確保を最優先とし、リモートワークの推進やIT技術の導入など、DXの推進によりこれまでの業務フローを大幅に変化させながら、事業活動を継続してまいりました。

以上の結果、当事業年度の売上高は12,044百万円(前期比13.8%増)、営業利益は1,019百万円(前期比23.6%減)、経常利益は806百万円(前期比32.8%減)、当期純利益は527百万円(前期比35.2%減)となりました。

当社の報告セグメントは、「不動産ソリューション事業」のみであり、その他の事業セグメントは重要性が乏しいため、セグメントごとの記載は省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における流動資産合計は12,269百万円となり、前事業年度末に比べて217百万円減少いたしました。これは主に、販売用不動産が695百万円、前渡金が334百万円、売掛金が599百万円それぞれ減少し、現金及び預金が1,398百万円増加したことによるものであります。

当事業年度末における固定資産合計は740百万円となり、前事業年度末に比べて8百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が41百万円減少し、保険積立金が34百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当事業年度末における流動負債合計は4,498百万円となり、前事業年度末に比べて750百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金が229百万円、1年内返済予定の長期借入金が769百万円それぞれ減少し、1年内償還予定の社債が120百万円、リース債務が174百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当事業年度末における固定負債合計は5,276百万円となり、前事業年度末に比べて2百万円減少いたしました。これは主に、社債が120百万円、長期リース債務が216百万円それぞれ減少し、長期借入金が338百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産合計は2,785百万円となり、前事業年度末に比べて527百万円増加いたしました。これは、利益剰余金合計が527百万円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ1,395百万円増加し、2,976百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,167百万円の収入(前事業年度は1,734百万円の支出)となりました。これは主に、税引前当期純利益806百万円を計上、売上債権の増減額599百万円、たな卸資産の増減額695百万円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、27百万円の支出(前事業年度は13百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出13百万円、無形固定資産の取得による支出2百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、744百万円の支出(前事業年度は2,299百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入れによる収入6,222百万円、長期借入金の返済による支出6,653百万円、短期借入金の純減少額229百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

通期の業績見通しにつきましては、売上高7,019百万円、営業利益160百万円、経常利益11百万円、当期純利益68百万円を予定しております。

なお、世界的に広がる新型コロナウイルスの感染拡大の影響による経済活動の自粛・制限により景気の先行きの懸念や、当社の主要な顧客は医師・歯科医師であることから、新型コロナウイルスの感染拡大による医療体制の逼迫が深刻化した場合など、現時点において当社が把握している情報をもとに算出しました。しかし、感染拡大が将来にわたって経済にもたらす影響は不確実性が高く、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,656,878	3,055,544
売掛金	608,942	9,422
販売用不動産	9,726,751	9,031,137
前渡金	347,100	12,400
前払費用	100,087	98,164
その他	47,368	62,973
貸倒引当金	△125	△126
流動資産合計	12,487,003	12,269,515
固定資産		
有形固定資産		
建物	17,884	23,658
減価償却累計額	△12,102	△13,059
建物(純額)	5,782	10,598
構築物	11,163	11,163
減価償却累計額	△5,310	△6,360
構築物(純額)	5,852	4,802
機械及び装置	176,481	176,481
減価償却累計額	△70,731	△83,209
機械及び装置(純額)	105,750	93,271
車両運搬具	1,253	9,310
減価償却累計額	△1,253	△2,818
車両運搬具(純額)	0	6,492
工具、器具及び備品	15,965	16,066
減価償却累計額	△11,479	△13,690
工具、器具及び備品(純額)	4,486	2,376
リース資産	532,419	532,419
減価償却累計額	△221,080	△258,280
リース資産(純額)	311,338	274,138
土地	106,185	106,206
有形固定資産合計	539,395	497,886
無形固定資産		
ソフトウェア	3,599	6,552
無形固定資産合計	3,599	6,552
投資その他の資産		
投資有価証券	—	134
敷金	38,092	47,668
長期前払費用	33,765	20,025
保険積立金	118,183	153,139
出資金	5,210	10,210
その他	13,650	7,564
貸倒引当金	△2,550	△2,550
投資その他の資産合計	206,351	236,194
固定資産合計	749,346	740,632
資産合計	13,236,350	13,010,148

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	345,900	116,000
1年内償還予定の社債	—	120,000
1年内返済予定の長期借入金	4,143,310	3,373,787
リース債務	41,035	216,033
未払金	111,634	106,178
未払費用	2,567	4,156
未払法人税等	314,103	86,136
未払消費税等	16,485	240,453
預り家賃	92,773	112,000
家賃保証引当金	—	1,521
前受金	87,808	65,879
預り金	89,941	53,684
その他	3,484	2,454
流動負債合計	5,249,045	4,498,285
固定負債		
社債	120,000	—
長期借入金	5,243,145	5,581,592
リース債務	329,594	113,561
繰延税金負債	36,294	31,288
固定負債合計	5,729,034	5,726,442
負債合計	10,978,080	10,224,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	938,375	938,375
資本剰余金合計	938,375	938,375
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
別途積立金	320,000	320,000
特別償却準備金	151,007	94,587
繰越利益剰余金	1,575,822	2,159,375
利益剰余金合計	2,056,829	2,583,963
自己株式	△816,934	△816,934
株主資本合計	2,258,270	2,785,404
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	15
評価・換算差額等合計	—	15
純資産合計	2,258,270	2,785,419
負債純資産合計	13,236,350	13,010,148

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	10,585,611	12,044,792
売上原価	7,786,629	9,516,163
売上総利益	2,798,981	2,528,629
販売費及び一般管理費	1,465,021	1,509,558
営業利益	1,333,960	1,019,071
営業外収益		
受取利息及び配当金	89	129
保険解約益	39,282	—
助成金収入	—	8,000
その他	3,651	1,874
営業外収益合計	43,022	10,004
営業外費用		
支払利息	146,169	169,482
融資手数料	27,080	42,813
その他	3,164	10,224
営業外費用合計	176,413	222,520
経常利益	1,200,569	806,555
税引前当期純利益	1,200,569	806,555
法人税、住民税及び事業税	412,276	284,434
法人税等調整額	△25,369	△5,013
法人税等合計	386,907	279,421
当期純利益	813,662	527,133

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益 剰余金			
					別途積立金	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	80,000	938,375	938,375	10,000	320,000	207,426	705,740	1,243,166
当期変動額								
特別償却準備金の取崩						△56,419	56,419	—
当期純利益							813,662	813,662
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△56,419	870,082	813,662
当期末残高	80,000	938,375	938,375	10,000	320,000	151,007	1,575,822	2,056,829

	株主資本		評価・換算差額等		純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△816,934	1,444,607	—	—	1,444,607
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
当期純利益		813,662			813,662
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)			—	—	—
当期変動額合計	—	813,662	—	—	813,662
当期末残高	△816,934	2,258,270	—	—	2,258,270

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益 剰余金			
					別途積立金	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	80,000	938,375	938,375	10,000	320,000	151,007	1,575,822	2,056,829
当期変動額								
特別償却準備金の取崩						△56,419	56,419	—
当期純利益							527,133	527,133
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△56,419	583,553	527,133
当期末残高	80,000	938,375	938,375	10,000	320,000	94,587	2,159,375	2,583,963

	株主資本		評価・換算差額等		純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△816,934	2,258,270	—	—	2,258,270
当期変動額					
特別償却準備金の取崩		—			—
当期純利益		527,133			527,133
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			15	15	15
当期変動額合計	—	527,133	15	15	527,149
当期末残高	△816,934	2,785,404	15	15	2,785,419

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,200,569	806,555
減価償却費	62,900	58,069
貸倒引当金の増減額(△は減少)	93	0
家賃保証引当金の増減額(△は減少)	△3,285	1,521
受取利息及び受取配当金	△89	△129
助成金収入	—	△8,000
支払利息	146,169	169,482
融資手数料	27,080	42,813
売上債権の増減額(△は増加)	△598,995	599,520
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,348,203	695,649
前渡金の増減額(△は増加)	△86,800	334,700
未払消費税等の増減額(△は減少)	16,485	223,967
未収消費税等の増減額(△は増加)	172,520	—
その他	89,400	△87,027
小計	△1,322,155	2,837,124
利息及び配当金の受取額	81	135
助成金の受取額	—	8,000
利息の支払額	△150,649	△165,027
法人税等の支払額	△265,284	△512,401
法人税等の還付額	3,059	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,734,947	2,167,831
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,760	△2,600
定期預金の払戻による収入	—	6,120
有形固定資産の取得による支出	△7,365	△13,494
無形固定資産の取得による支出	—	△2,260
その他	△2,500	△15,687
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,625	△27,921
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	225,880	△229,900
長期借入れによる収入	4,092,000	6,222,000
長期借入金の返済による支出	△1,954,498	△6,653,077
リース債務の返済による支出	△36,304	△41,035
融資手数料の支払いによる支出	△27,080	△42,813
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,299,996	△744,825
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	551,423	1,395,084
現金及び現金同等物の期首残高	1,029,531	1,580,954
現金及び現金同等物の期末残高	1,580,954	2,976,039

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の報告セグメントは、「不動産ソリューション事業」のみであり、その他の事業セグメントは重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,758円78銭	2,169円33銭
1株当たり当期純利益	633円69銭	410円54銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	389円98銭

- (注) 1. 当事業年度における潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社は2020年5月27日に東京証券取引所 TOKYO PRO Marketに上場したため、上場日から当事業年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。前事業年度における潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。
2. 当社は、2020年2月3日付で普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	813,662	527,133
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	813,662	527,133
普通株式の期中平均株式数(株)	1,284,000	1,284,000
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	67,710
(うち新株予約権(株))	—	(67,710)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。